

**財務省第9入札等監視委員会  
令和元年度第2回定例会議議事概要**

開催日及び場所	令和元年12月10日（火） 大阪合同庁舎第三号館 会議室	
委員	委員 中務 裕之（中務公認会計士・税理士事務所長 公認会計士） 委員 瀧 洋二郎（浅岡・瀧法律会計事務所 弁護士） 委員 石田 眞得（関西学院大学法学部 教授）	
審議対象期間	令和元年7月1日（月）から 令和元年9月30日（月）まで	
抽出案件	6件	（備考）
競争入札（公共工事）	1件	契約件名： 摩耶埠頭出張所基礎杭撤去工事 契約相手方： 株式会社ツバサ建業（法人番号：5120002024063） 契約金額： 81,972,000円 契約締結日： 令和元年7月29日 担当部局： 神戸税関
随意契約（公共工事）	一件	
競争入札（物品役務等）	3件	契約件名： 情報システムに係る各種研修業務委託（区分2及び区分3） 契約相手方： 【区分2】株式会社大塚商会（法人番号：1010001012983） 【区分3】ヒューマンアカデミー株式会社（法人番号：4011101055952） 契約金額： 【区分2】2,219,400円 @3,456円ほか 【区分3】636,768円 @2,592円ほか 契約締結日： 令和元年7月1日 担当部局： 大阪国税局
		契約件名： コンテナ検査センターにおける電話交換設備の更新 契約相手方： 東陽工業株式会社（法人番号：7010401020291） 契約金額： 1,271,160円 契約締結日： 令和元年8月8日 担当部局： 大阪税関
随意契約（物品役務等）	2件	契約件名： 情報システムに係る各種研修業務委託（区分1） 契約相手方： NECマネジメントパートナー株式会社（法人番号：4010401043667） 契約金額： 1,463,000円 @13,200円ほか 契約締結日： 令和元年7月23日 担当部局： 大阪国税局
		契約件名： 立命館大学大阪いばらきキャンパスの校舎施設等の賃貸借 契約相手方： 学校法人立命館（法人番号：9130005004289） 契約金額： 2,703,240円 契約締結日： 令和元年8月5日 担当部局： 近畿財務局
応札（応募）業者数1者関連	3件	契約件名： ・情報システムに係る各種研修業務委託（区分2及び区分3） ・立命館大学大阪いばらきキャンパスの校舎施設等の賃貸借
委員からの意見・質問、それに対する回答等	次のとおり	
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回答
<p>契約件名：情報システムに係る各種研修業務委託（区分1から区分3）</p> <p>契約相手方：【区分1】 NECマネジメントパートナー株式会社 （法人番号：4010401043667） 【区分2】 株式会社大塚商会 （法人番号：1010001012983） 【区分3】 ヒューマンアカデミー株式会社 （法人番号：4011101055952）</p> <p>契約金額：【区分1】1,463,000円@13,200円ほか 【区分2】2,219,400円@3,456円ほか 【区分3】636,768円@2,592円ほか</p> <p>契約締結日：令和元年7月1日（競争入札契約分） 令和元年7月23日（随意契約分）</p> <p>担当部局：大阪国税局</p> <p>入札に参加する業者はほかにいないか。</p> <p>契約業者以外が参加しない理由は何か。</p> <p>ほかに新規業者が参加するに当たっての障壁はないか。</p>	<p>本件は、例年調達を行っている案件であり、これまでも同様の研修を実施している業者等に入札参加勧奨を行っており、過去には契約業者以外の応札が得られた年度もある。</p> <p>また、区分1の契約業者については、業者の事務所移転と入札時期が重なったことにより入札参加できなかった。</p> <p>落札金額が安価であることが理由である。昨年度の区分1は2者が応札したものの、入札金額に大きな開差があり、契約業者以外の応札者は、落札の見込みがないことから、今年の入札参加を見送ったとのことである。いずれの区分においても、これまでの落札金額が安価なことが1者応札となっている理由である。</p> <p>本件の研修は、一般的な研修であり、入札参加に際し、障壁となる特殊な研修とは考えていない。</p>

意見・質問	回 答
<p> <b>契約件名</b> : 立命館大学大阪いばらきキャンパスの 校舎施設等の賃貸借  <b>契約相手方</b> : 学校法人立命館 (法人番号 : 9130005004289)  <b>契約金額</b> : 2,703,240 円  <b>契約締結日</b> : 令和元年 8 月 5 日  <b>担当部局</b> : 近畿財務局 </p> <p>           公募した結果、応募者がなかったため、随意契約により相手方を選定したということだが、契約相手方以外の大学に、国の条件に合致する候補先は無かったのか。 </p> <p>           大学以外に、試験実施が可能な民間施設はないのか。 </p>	<p>           候補先は他にもあったが、経費面から最も経済的となる、契約相手方が適当と判断した。 </p> <p>           試験実施可能な民間施設はあるが、収容規模、経費面から大学と比して不利となるため、結果的に随意契約の相手方として選定していない。 </p>

意見・質問	回 答
<p> <b>契約件名</b> : コンテナ検査センターにおける電話交換設備の更新  <b>契約相手方</b> : 東陽工業株式会社 (法人番号 : 7010401020291)  <b>契約金額</b> : 1,271,160 円  <b>契約締結日</b> : 令和元年8月8日  <b>担当部局</b> : 大阪税関 </p> <p>           予定価格積算時に参考資料として徴した見積書の提出業者の一部が、見積額のおおよそ半額で入札されているが、当初提出された見積書の金額は適正だったのか。         </p> <p>           予定価格の積算にあたり、見積書以外に参考とした資料はあるか。         </p> <p>           見積書はどのように徴しているのか。         </p>	<p>           見積書については、値引き率が考慮され作成時期も直近のものを徴しており、市場価格を反映した適正なものである。また、入札額については企業努力や方針により決定されたものであると思料される。         </p> <p>           その他参考とした資料は無いが、見積書は3者から徴し比較検討を行っており適正な価格である。         </p> <p>           複数の業者に対し声掛けを行い、仕様について説明を行ったうえで徴している。         </p>

意見・質問	回 答
<p> <b>契約件名</b> : 摩耶埠頭出張所基礎杭撤去工事  <b>契約相手方</b> : 株式会社ツバサ建業 (法人番号 : 5120002024063)  <b>契約金額</b> : 81,972,000 円  <b>契約締結日</b> : 令和元年7月29日  <b>担当部局</b> : 神戸税関 </p> <p>           庁舎の解体と杭の引抜きとを別々に入札した理由は。         </p> <p>           低入札価格調査を実施したとのことだが、工期中に問題が生じないよう、経営状態や資金繰りといった内容を確認しているということか。         </p> <p>           低入札価格調査に合否の基準はあるのか。         </p> <p>           高額な入札案件にもかかわらず公告期間が最短の14日となっているが、公告期間を延ばすことにより多くの業者からの入札が期待できることはないのか。         </p> <p>           外部目線では、入札に係る周知の状況が分からないため、公告期間が長ければ更に多くの業者が入札に参加できたのではないかという疑念が湧く可能性もある。         </p> <p>           高額な案件や定期的でない案件については、最低の公告期間とするのではなく、長い期間とするよう努力されたい。         </p>	<p>           工期や予算の関係から別々に行っている。         </p> <p>           そのとおりである。            提出された資料から、経営状態等を把握し、現在の発注状況から人、資材、資金の確保が可能かどうか等について確認している。         </p> <p>           合否の基準は定められていない。         </p> <p>           工期の関係から、庁舎の解体工事終了後、速やかに基礎杭撤去に係る設計業務を行い、入札を行う必要があったため公告期間を14日間としたが、ホームページ等で公表しており問題ないと考えている。         </p> <p>           承知した。         </p>

